

具体的イメージ①

今まで働いていた企業／フルタイム勤務＜技能継承＞

- 優秀な技能を有する高齢者について、その技能を後輩に伝承させる。
- 技能を伝承するため、例えば製造業などにおいて、安全な現場を確保することなど、技能を伝承しやすい、高齢者が働きやすい職場の環境作りを推進。
- 現場の第一線で活躍する働き方もあるが、全体を統括する、あるいは、スタッフとして教育全般を担当する働き方も可能。

今まで働いていた企業／短時間勤務＜ジョブシェアリング＞

- 週の前半と後半、隔日、午前と午後、あるいは早い時間帯と遅い時間帯といったように、一つの業務を複数名の高齢者で分け合うことにより、これまでの職務での雇用を継続する。勤務時間や勤務日については互いに調整することができるため、体調や家庭の事情や地域行事にも柔軟な対応が可能。
- 労働時間が短くなる分、フルタイム勤務では負担の重い業務にも対応ができる上、互いの状況が分かり、支え合いながらの就業となることから、心理的な負担も軽減され、長く働き続けることが可能。

今まで働いていた企業／在宅勤務＜専門技術を活用した在宅勤務＞

- 設計など専門技術を持つ高齢者を、インターネットによる情報通信を利用して在宅就労の形で継続して雇用する。高齢者にとっては通勤の負担等がない勤務が可能。